

# 臨床実習Ⅰ：総合歯科学

(予防歯科学・歯周病学・歯内治療学・保存修復学・有床義歯補綴学・冠橋義歯補綴学・口腔インプラント学合同)

ライター長：歯科補綴学講座（冠橋義歯・口腔インプラント学分野） 福德 暁宏 講師

## 1. 教育成果（アウトカム）

歯科臨床の全般にわたる口腔診断学を総論的に学び、患者情報の聴取、口腔内外の所見を採取し、正確な診断をして治療計画を立てる知識、技能および態度を修得する。

## 2. 到達目標（SBOs）

- ① 適切な身だしなみ、言葉づかい、礼儀正しい態度で患者対応できる。
- ② 医療面接の意義と目的を理解し、基本的な面接ができる。
- ③ 適切な病歴聴取（主訴、現病歴、既往歴、現症）ができる。
- ④ 歯式の略語、記号を記入することができる。
- ⑤ 必要な検査を選択し、実施できる。
- ⑥ 口腔内写真の撮影を適切に行える。
- ⑦ 診療録に得られた情報を適切に記録できる。
- ⑧ 得られた情報から適切に診断することができる。
- ⑨ 診断結果と治療方針について説明できる。
- ⑩ CCC 外来の機材、材料、運営方法について説明できる。
- ⑪ グループ学習や個人学習の計画を立案できる。

## コア・カリキュラム番号

D-2-1、D-4-1、D-4-2、D-4-3、E-4-1、E-4-2、E-4-3

### 3. 実習方法

CCC-A 配属の学生を4つのグループ（CCC-A①、CCC-A②、CCC-A③、CCC-A④）に分けて実習を行う。

実習日程	実習場所	実習内容
4/15～4/24 午前	CCC-A①： 臨床第一実習室 CCC-A②③④： CCC-A	CCC-A①：咬合検査、咀嚼機能検査、顎関節検査 CCC-A②：問診、カルテ記載 CCC-A③：外来診療見学、インシデント報告説明、周術期講義 CCC-A④：器具・機器の説明、滅菌業務
4/15～4/24 午後	CCC-A①： 臨床第一実習室 CCC-A②③④： CCC-A	CCC-A①：窩洞形成、CR 充填、支台歯形成 CCC-A②：口腔内写真撮影、概形印象採得 CCC-A③：ラバーダム防湿、浸潤麻酔、セメント練和 CCC-A④：歯周組織検査、スケーリング、PMTC
4/25 午前	第二講義室	5年 Work Shop 歯科医師国家試験に合格するためのグループ学習方法や、個人の学習計画の立案方法等を Society 単位で話し合い、内容をまとめて発表する。詳細は別実施要項にて周知する。

### 4. 実習担当者

臨床実習（I）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 午後	福德 暁宏 深澤 翔太 米澤 悠 原 総一郎 佐藤 宏明	福德 暁宏 深澤 翔太 米澤 悠 原 総一郎 佐藤 宏明	福德 暁宏 深澤 翔太 米澤 悠 原 総一郎 佐藤 宏明	福德 暁宏 深澤 翔太 米澤 悠 原 総一郎 佐藤 宏明	福德 暁宏 深澤 翔太 米澤 悠 原 総一郎 佐藤 宏明
	村井 治 鈴木 啓太 千葉 学 大石 泰子 佐藤 俊郎 杉山 由紀子 佐藤 華子	村井 治 鈴木 啓太 千葉 学 大石 泰子 佐藤 俊郎 杉山 由紀子 佐藤 華子	村井 治 鈴木 啓太 千葉 学 大石 泰子 佐藤 俊郎 杉山 由紀子 佐藤 華子	村井 治 鈴木 啓太 千葉 学 大石 泰子 佐藤 俊郎 杉山 由紀子 佐藤 華子	村井 治 鈴木 啓太 千葉 学 大石 泰子 佐藤 俊郎 杉山 由紀子 佐藤 華子
	浅野 明子 中村 友宣	浅野 明子 中村 友宣	浅野 明子 中村 友宣	浅野 明子 中村 友宣	浅野 明子 中村 友宣

詳細な担当表は別紙参照

# 臨床実習Ⅰ：口腔外科学

ライター長：口腔顎顔面再建学講座（口腔外科学分野） 高橋 美香子 助教、平野 大輔 助教

## 1. 教育成果（アウトカム）

- ・口腔・顎・顔面領域の疾患を有する患者の情報聴取するための知識、技能、および態度を習得することで、診断をして治療計画を立てることができるようになる。
  - ・口唇・口腔・顎顔面領域の基本的な診察技能についての知識、技能および態度を習得する。
  - ・口腔外科の基本的な手技についての知識、技能および態度を習得する。
- 臨床実習Ⅰでは、臨床実習Ⅱにおいて必要な基礎的知識、技能を習得する。

## 2. 到達目標（SBOs）

### 1) 医療面接

- ① 患者の病歴（主訴、現病歴、既往歴、家族歴）を聴取できる。

### 2) 診察の基本

#### 2-1) バイタルサイン

- ① 血圧、脈拍、体温を測定できる。

#### 2-2) 頭頸部の診察

- ① 顔面の色調の変化、対称性を診察できる。
- ② 下顎の開閉口路の診察ができる。
- ③ 顎関節部の診察ができる。
- ④ 頭頸部の筋肉の診察ができる。
- ⑤ 顎下リンパ節の診察ができる。

#### 2-3) 口唇・口腔内状態の診察

- ① 口唇・口腔の診察ができる。

### 3) 診療録の記載と診断結果・治療方針の説明

- ① 医療面接ならびに診察で得られた情報を診療録に記載できる。
- ② 患者に診断結果と治療方針を説明できる。

### 4) 口腔外科の基本的な手技

- ① 清潔操作を実施できる。
- ② 抜歯（小手術を含む）の器材の準備ができる。
- ③ 外来手術のための手洗いと滅菌グローブの装着ができる。
- ④ 普通抜歯を実施できる。

## コア・カリキュラム番号

CS-09、CM-01, 02, 03、D-1-2-1、D-2-1-1-2, 3、D-2-2、D-2-3、D-4-1-1, 2、D-4-3-1, 2, 3、D-5-4、E-1-1-2, 4、E-1-2-1、E-1-3-1、E-2-1-1-1, 2, 4, 5, 6, 7、E-2-2-2、E-2-3-2, 4、E-2-5-1、E-3-1-3、E-4-2、E-4-3-1, 2, 4、E-5-3-5

### 3. 実習方法

実習日程	実習場所	実習内容
午前	内丸	オリエンテーション 医療面接と診察 診療録の作成 普通抜歯の器材の準備 抜歯後の注意事項の説明 抜歯後の処方箋の作成、薬剤の説明 抜歯後の経過観察と術後処置 滅菌操作の習得、外来小手術の器材の準備
午後	矢巾	オリエンテーション 病棟と手術室の場所を確認 病棟処置の準備・見学 滅菌手袋の着脱 ガウンの着脱 滅菌操作の習得

### 4. 実習担当者

臨床実習（Ⅰ）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	高橋 美香子	高橋 美香子	高橋 美香子	高橋 美香子	平野 大輔
午後	平野 大輔	高橋 美香子	平野 大輔	平野 大輔	平野 大輔

# 臨床実習 I : 歯科麻酔学

ライター長：口腔顎顔面再建学講座（歯科麻酔学分野） 筑田 真未 講師

## 1. 教育成果（アウトカム）

歯科麻酔学に関する基本的な知識、技術、態度を習得することで、臨床実習 II において効果的に歯科麻酔学臨床実習を行う。

## 2. 到達目標（SBOs）

- ① バイタルサインについて説明できる。
- ② バイタルサインの測定・評価ができる。
- ③ 生体情報モニターの操作ができる。
- ④ 点滴回路を組むことができる。

## コア・カリキュラム番号

D-1-1, D-1-2, D-2-3, E-1-2, E-1-3, E-2-3

## 3. 実習方法

実習日程	実習場所	実習内容
午前	歯科麻酔科外来	バイタルサイン・モニタ講義および実習、点滴回路実習

## 4. 実習担当者

臨床実習（I）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	佐藤 健一 筑田 真未	佐藤 健一 坂野上 和奏	筑田 真未 佐藤 州	佐藤 健一 筑田 真未	佐藤 健一 筑田 真未
午後	佐藤 健一 筑田 真未	佐藤 健一 坂野上 和奏	筑田 真未 佐藤 州	佐藤 健一 筑田 真未	佐藤 健一 筑田 真未

# 臨床実習 I : 歯科放射線学

ライター長：口腔顎顔面再建学講座（歯科放射線学分野） 泉澤 充 教授

## 1. 教育成果（アウトカム）

画像診断の基本である正常エックス線写真の撮影法とエックス線解剖を理解することで、歯科臨床に必要な読影能力の基礎を習得する事が可能となる。

## 2. 到達目標（SBOs）

- ① 放射線検査の種類と特徴を説明できる（パノラマエックス線写真、頭部側方向エックス線写真、後頭前頭方向エックス線写真、Waters エックス線写真、顎関節エックス線写真）。
- ② 放射線検査の撮影法と、正常画像における解剖学的な構造を説明できる。
- ③ 放射線検査の適応症、非適応症を説明できる。

## コア・カリキュラム番号

G-1-1)①, G2③

## 3. 実習方法

### 1) 実習内容

- ① パノラマエックス線写真、単純エックス線写真の種類、撮影法を理解し正常解剖像をトレースする。
- ② パノラマエックス線写真、単純エックス線写真の解剖学的構造を教員に説明する。

### 2) 日程

実習日程	実習場所	実習内容
午前 or 午後	歯科放射線学分野 第2臨床実習室 120号室	パノラマエックス線写真、単純エックス線写真のトレースと観察できる構造の解剖学的な名称を記載する。
<u>随時</u>		担当患者の引き継ぎを行う。

## 4. 実習担当者

臨床実習（I）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく
午後	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく	泉澤 充 坂本 りく

# 臨床実習Ⅰ：歯科矯正学

ライター長：口腔保健育成学講座（歯科矯正学分野） 菊池 恵美子 助教

## 1. 教育成果（アウトカム）

基本的な知識、態度を習得することで、臨床実習Ⅱにおいて、効果的に歯科矯正学臨床実習を行うことができる。

## 2. 到達目標（SBOs）

### 1) 診察に必要な基本的知識（学生相互実習）

- ① 矯正歯科治療の診断に必要な医療面接を実施できる。
- ② 口腔内、口腔外の診察ができる。

### 2) 診察に必要な基本的知識

- ① 頭部エックス線規格写真の計測点について理解し、説明できる。
- ② 頭部エックス線規格写真の計測平面について理解し、説明できる。
- ③ 頭部エックス線規格写真の計測項目について理解し、説明できる。
- ④ 資料分析を行い、その結果を正しく解読できる。
- ⑤ 資料から特異的な問題を抽出して指摘できる。
- ⑥ Tweed の分析について理解し、説明できる。

## コア・カリキュラム番号

D-2-1-1、E-2-2-1、E-2-2-4、E-5-4-1

## 3. 実習方法

実習日程	実習場所	実習内容
午前	3階歯科矯正外来 第二示説室	オリエンテーション、院内生相互による診察、頭部エックス線規格写真分析
午後		頭部エックス線規格写真分析、Tweed の分析

※集合時間：8:30

集合場所：矯正歯科診療室横の出入り口の前

## 4. 実習担当者

臨床実習（Ⅰ）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	桑島 幸紀	菊池 恵美子	桑島 幸紀 菊池 恵美子	桑島 幸紀	桑島 幸紀 菊池 恵美子
午後	桑島 幸紀	菊池 恵美子	桑島 幸紀 菊池 恵美子	菊池 恵美子	桑島 幸紀 菊池 恵美子

# 臨床実習Ⅰ：小児歯科学

ライター長：口腔保健育成学講座（小児歯科学・障害者歯科学分野）齊藤 桂子 助教

## 1. 教育成果（アウトカム）

小児歯科診療に必要な診査、診断、治療計画の立案、歯科的対応についての基本的な知識、技術、態度を修得する事で、臨床実習Ⅱにおいて効果的に小児歯科学臨床実習を行うことが可能となる。

## 2. 到達目標（SBOs）

### 1) 診査・診断に必要な基本的な知識

- ① 小児の診査方法を説明できる。
- ② 採得すべき資料を列挙できる。
- ③ 診断と治療法を説明できる。
- ④ 1 口腔 1 単位の小児歯科診療の流れが分かる（治療計画の立案）。

### 2) 外来実習に必要な基本的な知識、技能、態度

- ① 器具・材料の準備ができる。
- ② 器具の受け渡しが安全にできる。
- ③ 小児への歯科的対応法を説明し、実行できる。
- ④ 小児歯科三角を説明できる。
- ⑤ ブラッシング指導を説明できる。
- ⑥ フッ化物塗布法を説明できる。
- ⑦ 予防填塞法を説明できる。
- ⑧ 学生用診療録を作成できる。

## コア・カリキュラム番号

C-2-1, 2, 3, 4, 5, 6、D-2-1, 2、D-5-6、E-1-1、E-2-1-2、E-5-5

## 3. 実習方法

実習日程	実習場所	実習内容
1 日 (15 時 30 分まで)	歯学部 4F 第二講義室	臨床実習Ⅱについてのオリエンテーション 小児歯科における治療計画立案、歯磨き指導用リーフレット作成、外来見学、臨床実習に最低限の知識の確認

※集合時間：8 時 30 分（自験患者の引継ぎがある場合には事前に連絡すること）

持ち物：筆記用具、小児歯科学の教科書、小児歯科学の基礎実習書

リーフレット（小さいパンフレット）の作成を行うので、PC で作成したい人は PC を持参すること（USB 等のメモリーを持参すること）。手書きで作成したい人は、必要な筆記用具等を持参すること。



#### 4. 実習担当者

臨床実習（Ⅰ）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	齊藤 桂子	齊藤 桂子	齊藤 桂子	齊藤 桂子	齊藤 桂子
午後	齊藤 桂子	齊藤 桂子	齊藤 桂子	齊藤 桂子	齊藤 桂子

# 臨床実習Ⅰ：障害者歯科学

ライター長：口腔保健育成学講座（小児歯科学・障害者歯科学分野） 熊谷 美保 准教授

## 1. 教育成果（アウトカム）

障害や障害者歯科についての必要な基礎的知識について理解する。  
実習の手順を理解し、効果的な臨床実習を実現する。

## 2. 到達目標（SBOs）

- ① 主な障害（発達障害、身体障害）の医科学のおよび歯科学的特徴を説明できる。
- ② 治療中の行動調整法について説明できる。

## コア・カリキュラム番号

D-5-8-1～5

## 3. 実習方法

実習日程	実習場所	実習内容
小児歯科学の実習後 15:30～	障がい者歯科外来	・臨床実習概要説明 ・障害者の医科学のおよび歯科的特徴、行動調整法の講義

## 4. 実習担当者

臨床実習（Ⅰ）（配属実習）・・・4月15日～4月24日

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午後	熊谷 美保 菊池 和子	熊谷 美保 菊池 和子	熊谷 美保 菊池 和子	熊谷 美保 菊池 和子	菊池 和子

## 5. 実習にあたっての注意事項

- 1) 入室の際は、許可を得て下さい。
- 2) 外来には、うしろのドアから入室して下さい。